



Agilent Technologies

技術資料番号 : CET-257

Agilent EEsof EDA

Genesys 2009.04

アップデート / インストール手順書

2009年 7月 22日 作成

2010年 2月 5日 改定

アジレント・テクノロジー株式会社

EEsof EDA マーケティング・サービス部門

EDA テクニカルサポート・コンサルティング 発行

Agilent EEsof EDA

Genesys 2009.04

アップデート / インストール手順書

2009年7月22日 作成

2010年2月5日 改定

アジレント・テクノロジー株式会社

EEsof EDA マーケティング・サービス部門

EDA テクニカルサポート・コンサルティング 発行

Rev.1.1 (2010/2/5)

目次

1. プログラムのインストール.....	1
1-1. 必要なハードウェア・ソフトウェア.....	1
1-2. インストールプログラムの起動.....	2
1-2-1. インストールメディアを利用.....	2
1-2-2. ウェブからダウンロードした実行ファイルを利用.....	3
1-3. インストールの実行.....	4
1-4. ライセンスサーバのインストール（管理者権限が必要）.....	12
< ADS-Style ネットワークライセンス >	13
2. ライセンス認証（Authorization）.....	17
2-1. ライセンス認証の概要.....	17
2-2. 評価用ライセンス.....	19
2-3. ADS-style ライセンス認証.....	25

1. プログラムのインストール

1-1. 必要なハードウェア・ソフトウェア

プログラムをインストールする前に、使用するコンピュータが下記の条件を満たしているか確認して下さい。

- ハードディスクの空き容量： 500MB
- メモリ容量： 512MB (最低) 1GB (推奨)
- Windows OS： Windows XP(32-bit, 64-bit), Windows Vista Business(32-bit, 64-bit),
Windows Server 2003
(OS は最新の状態にアップデートして下さい。)
 - 64-bit プラットフォーム上でも、32-bit 互換モードで動作します
 - PLL および TLINE は、XP64 および Vista での動作をサポートしていません。
- ライセンスファイル (または 評価用 Token) もしくはインターネット接続
- ハードウェアキー (ハードウェアキーを使用する場合)
ADS 2009.04 バージョンから、ADS-Style ライセンスのみとなり、ADS ハードウェア・
キー (緑色) が必要になります。

ハードウェアキーのドライバのインストールは、管理者権限で行って下さい。

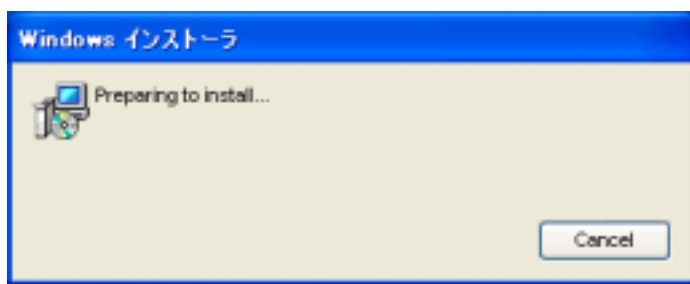
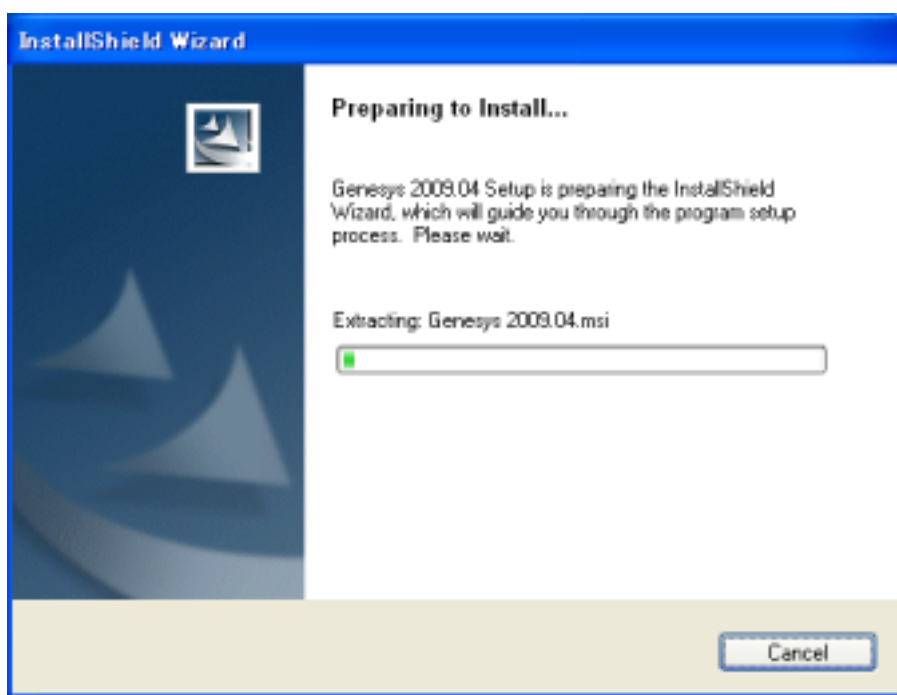
1-2. インストールプログラムの起動

インストールメディアもしくはウェブからダウンロードした実行プログラムを利用します。

1-2-1. インストールメディアを利用

1. Genesys をインストールするコンピュータのドライブにインストールメディアをセットします。
2. プログラムが自動的に起動します。

自動的に起動しない場合は、エクスプローラ等でインストールメディアのルートディレクトリを開き、Genesys2009_04.exe をダブルクリックして下さい。インストールの準備が始まります。



インストールプログラムが起動すれば、インストールを実行します。

1-3. インストールの実行 へ進んでください。

1-2-2. ウェブからダウンロードした実行ファイルを利用

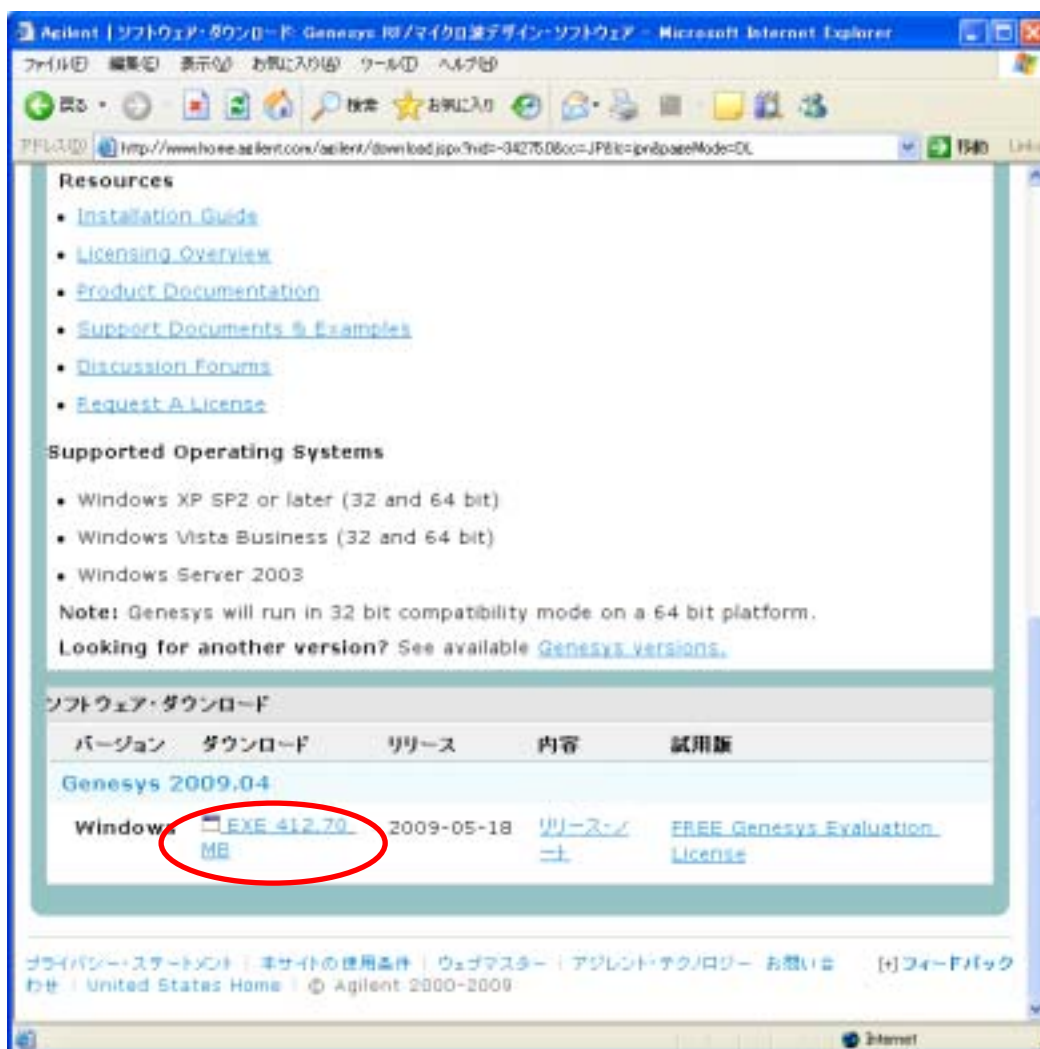
1. インストールプログラムは下記の Agilent EEsol EDA デザイン & シミュレーション・ソフトウェア > Genesys RF/マイクロ波デザイン・ソフトウェアのページよりダウンロードして下さい。ダウンロードにはユーザ登録は不要です。

Genesys RF/マイクロ波デザイン・ソフトウェアのページ：

<http://www.home.agilent.com/agilent/product.jsp?nid=-34275.0.00&cc=JP&lc=jpn>

このページのソフトウェア・ダウンロードのタブへお進みください。

ソフトウェア・ダウンロードの欄から Genesys 2009.04 のインストーラ (Genesys2009_04.exe) をダウンロードできます。

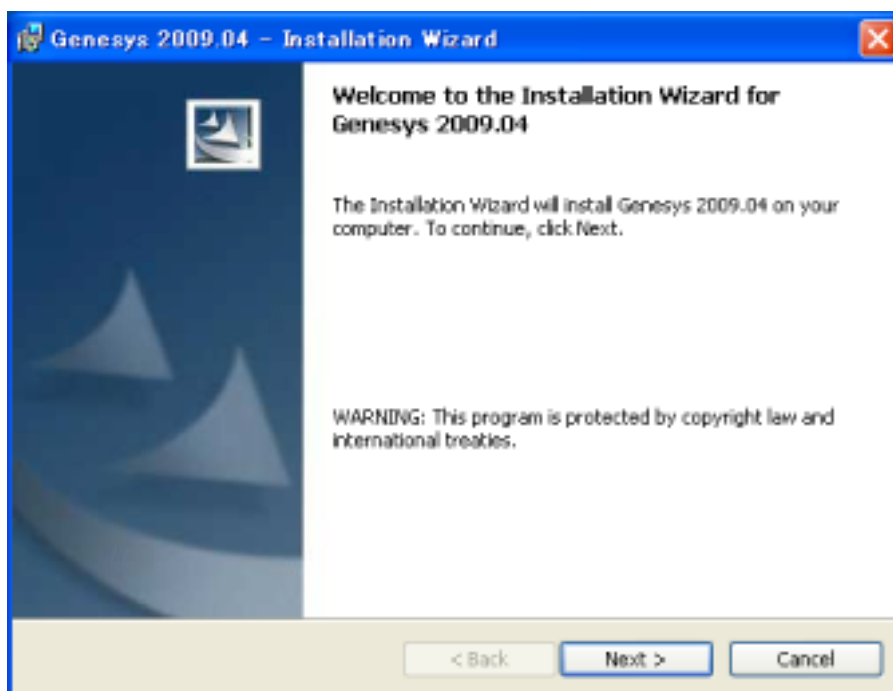


2. 任意の場所にダウンロードした実行ファイルをダブルクリックします。
インストールプログラムが起動します。1-3. インストールの実行 に進んでください。

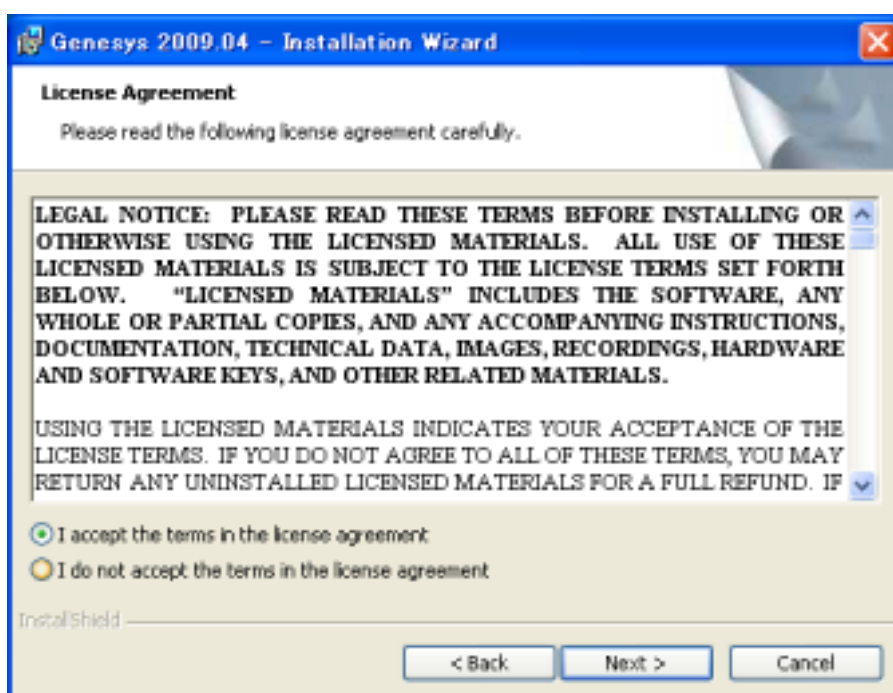
1-3. インストールの実行

1-2. で起動したインストールプログラムの手順に従い、インストールを実行します。

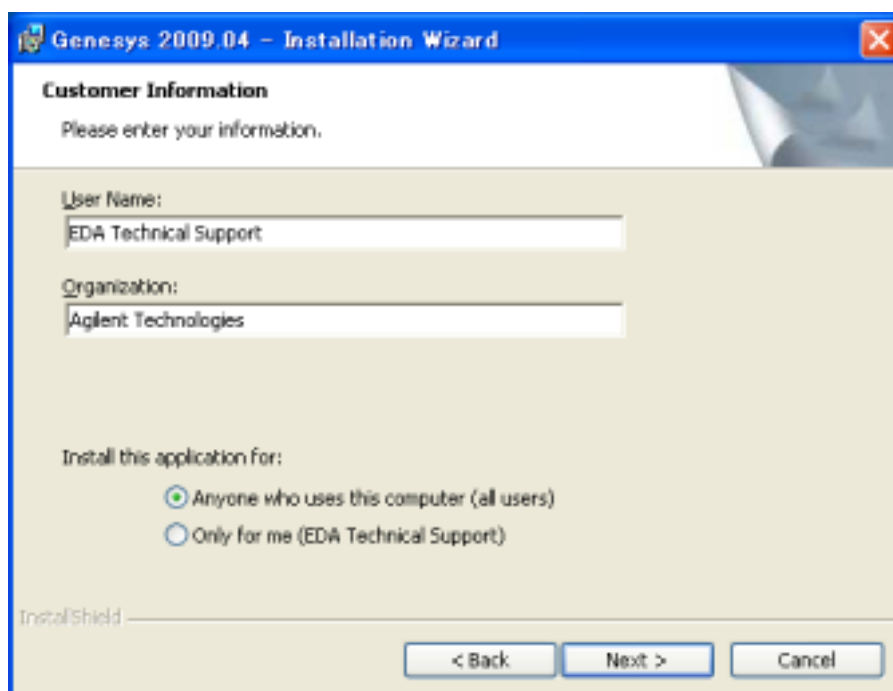
1. Next ボタンをクリックします。



2. ライセンス規約に目を通して、同意できる場合は I accept the terms in the license agreement を選択し Next をクリックします。



3. ユーザ名、会社名を入力し Next をクリックします。

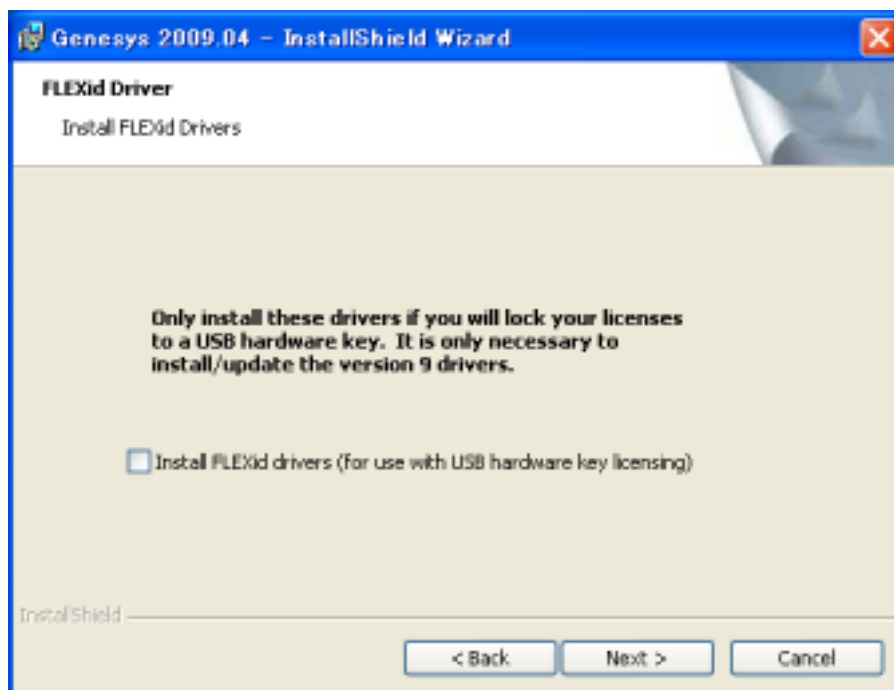


Anyone who uses this computer を選択すると全てのユーザが、Only for me を選択するとインストールを実行したユーザのみが Genesys を実行できます。

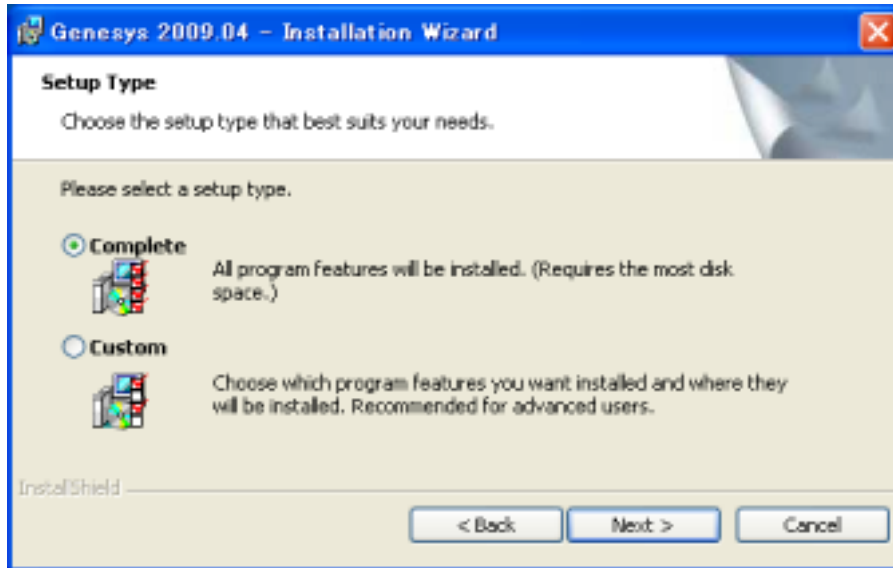
4. Read Me First 画面が表示されます。確認後 Next をクリックします。



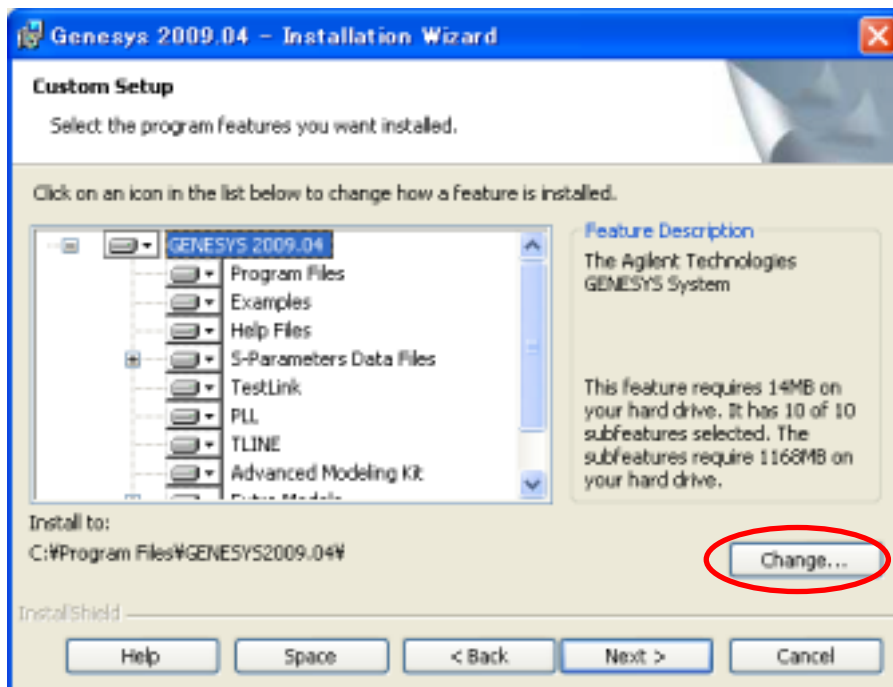
5. USBハードウェア・キーのライセンスを使用する場合はFLEXid Driver version 9が必要です。
ドライバをインストール、または更新する場合は、
Install FLEXid drivers (for use with USB hardware key licensing)
にチェックを入れてください。



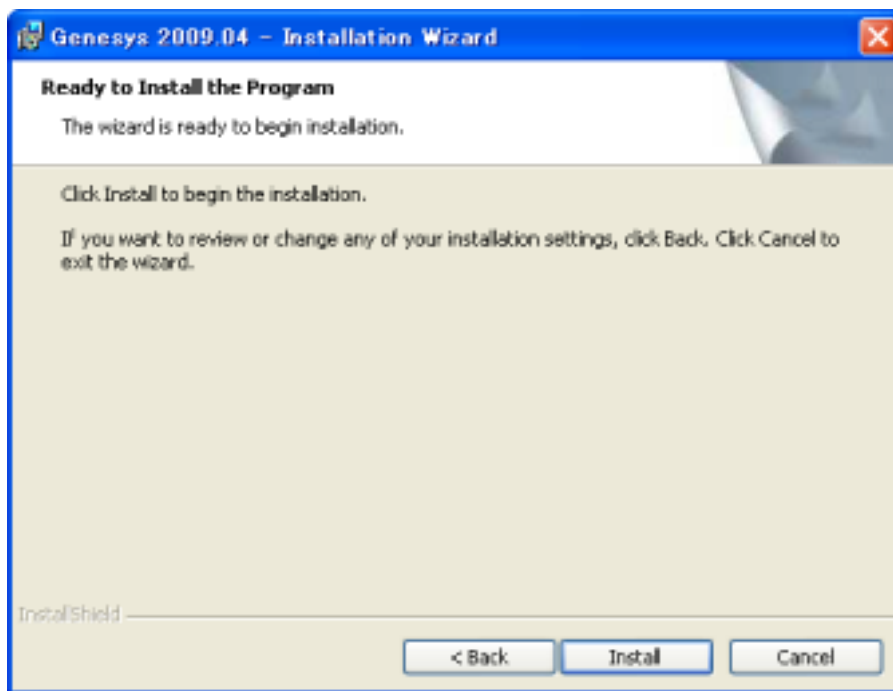
6. Setup Type を選択し、Next を選択します。
一般的には Complete をお勧めします。



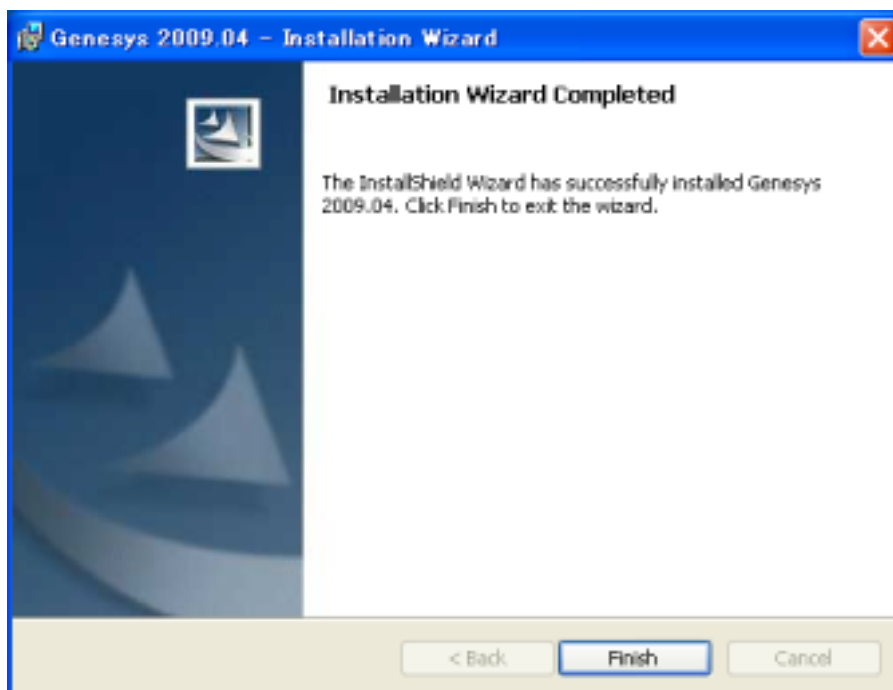
Custom を選択すると、インストール先ディレクトリの変更やインストールする項目を選択することができます。



7. Ready to Install the Program 画面が表示されます。Install ボタンをクリックするとインストールが開始されます。

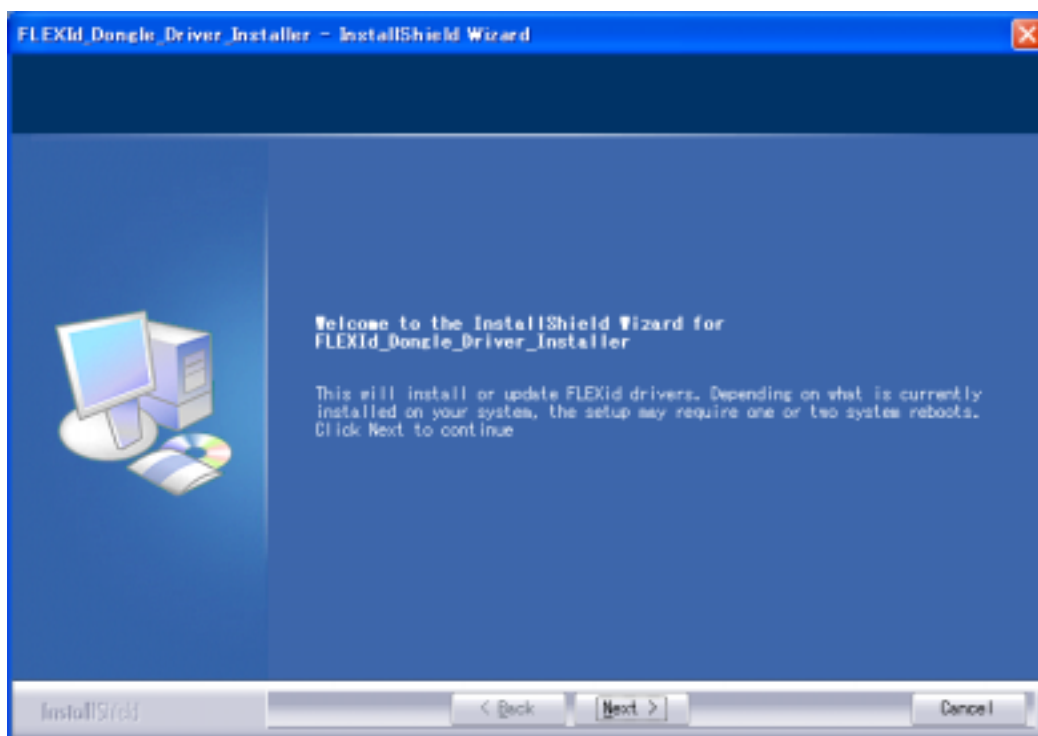


8. Installation Wizard Completed 画面で Finish をクリックすれば、インストールは完了です。



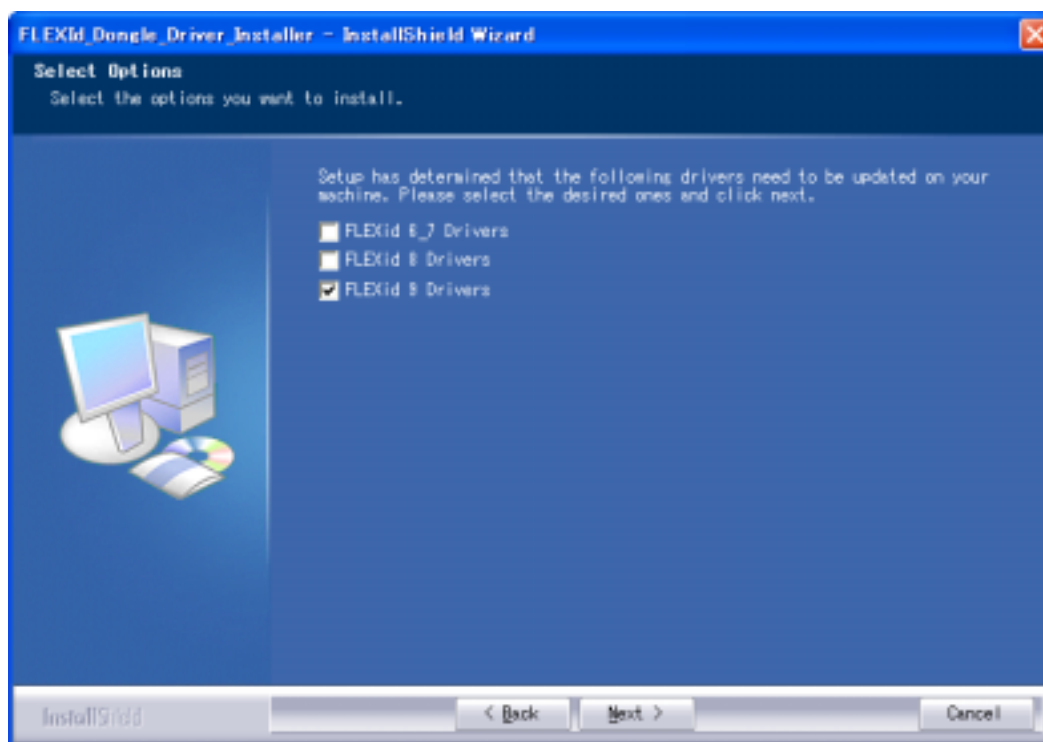
Genesys のインストールが完了すれば、次はライセンスのセットアップに移ります。ご利用のライセンス形態に応じて、本マニュアルの該当ページをご参照ください。

なお、5. で Install FLEXid drivers (for use with USB hardware key licensing) にチェックを入れた場合は、引き続き、FLEXid_Dongle_Driver_Installer が立ち上がってきます。

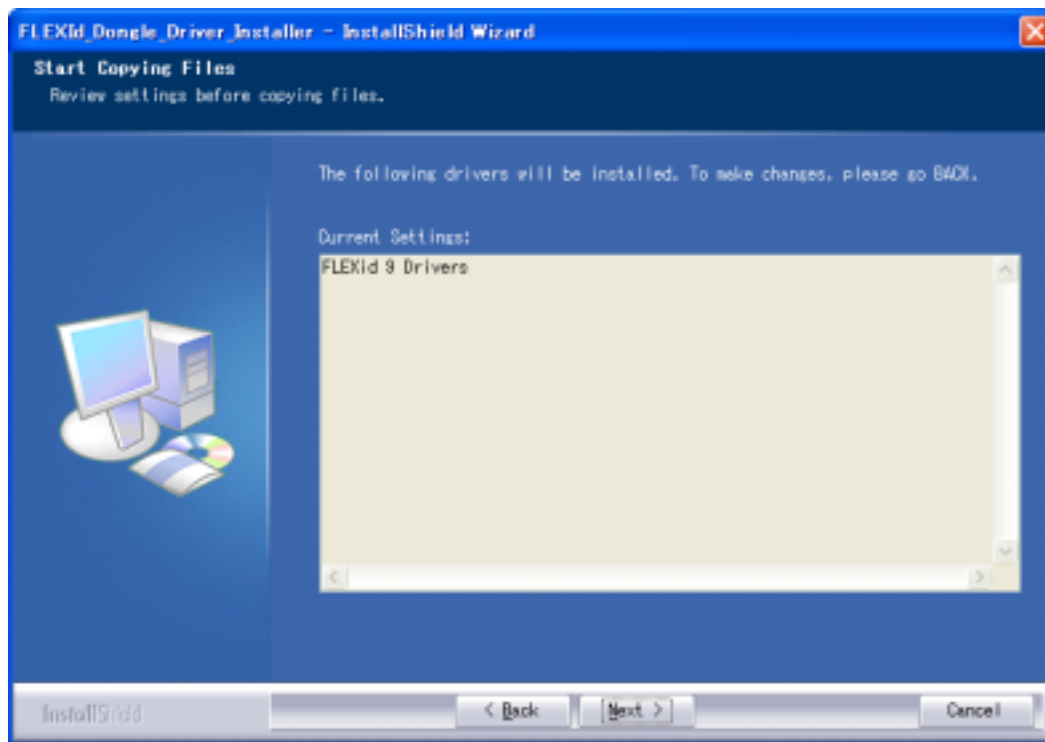


FLEXid_Dongle_Driver をインストールするために、Next > をクリックします。

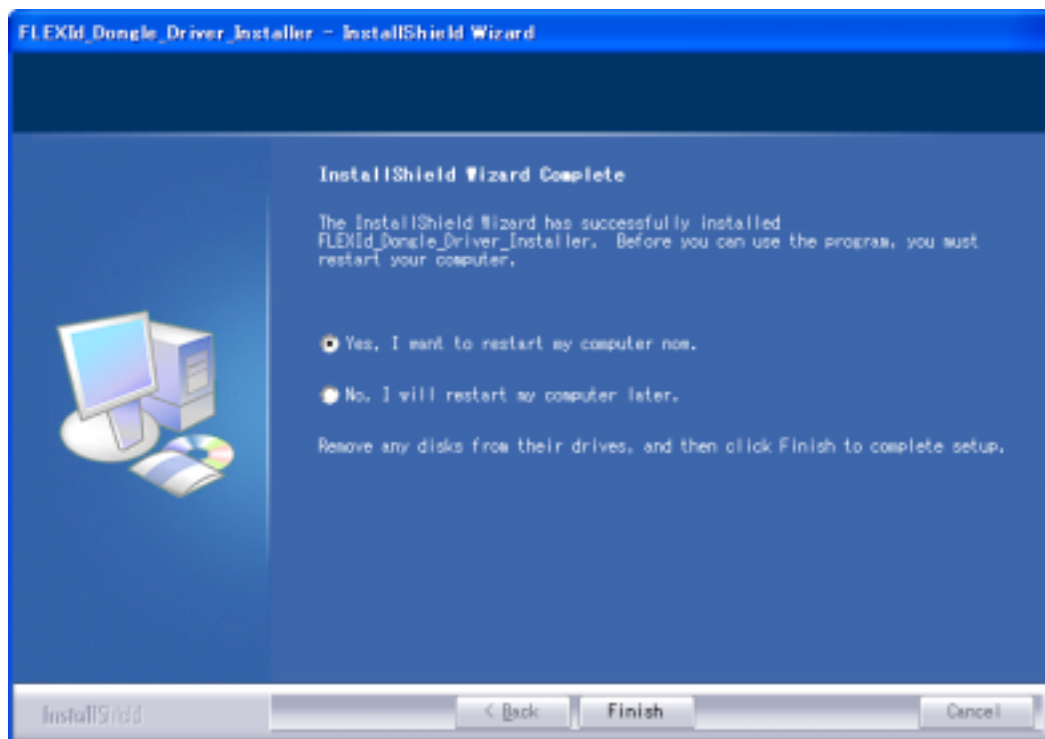
9. Select Options ダイアログ・ボックスで、FLEXid 9 Drivers のみをチェックし、Next ボタンをクリックして下さい。



10. インストールの確認ダイアログ・ボックスが表示されます。良ければ Next ボタンをクリックします。変更する場合は Back で戻って修正してください。Next をクリックした場合は、新しいUSB キーのドライバのインストールが実行されます。



11. ドライバのインストールが完了すると、InstallShield Wizard Complete の画面が出ます。



通常は、コンピュータの再起動を行う為に “ Yes, I want to restart my computer now. ” を選択して、[Finish] ボタンをクリックしてください。

再起動を後で行う場合は、“ No, I will restart my computer later. ” を選択して [Finish] ボタンをクリックしてください。

注意 FLEXid ドライバのインストール後、コンピュータの再起動は必須です。

“ No, I will restart my computer later. ” を選択した場合は、再起動処理を忘れずに行ってください。

以上でドライバのインストールは終了です。

Genesys 2009.04 – Installation Wizard が表示されていれば、Finish をクリックして終了してください。

引き続き、**1-4.** の <ADS-Style ネットワークライセンス> をご参照の上、ライセンスサーバのセットアップを行って下さい。

1-4. ライセンスサーバのインストール（管理者権限が必要）

この項目はネットワークライセンスをご利用の場合のみ必要となります。
ノードロック（スタンドアローン）ライセンス形態の場合は必要ありません。

ライセンス サーバとなるコンピュータをあらかじめ準備します。

ネットワーク（フローティング）ライセンス形態で Genesys を利用するには、Genesys ネットワークライセンスサーバを設定する必要があります。

ライセンスサーバは、購入したライセンスの本数分、クライアント PC で Genesys を実行できるように管理を行います。クライアント PC とは、実際に Genesys を実行するコンピュータを指します。

参考

- ネットワークライセンス形態では、ハードウェアキーやライセンスファイルは、サーバコンピュータにのみ設置します。
- サーバとクライアントは同一の LAN 上に存在している必要があります。
- ライセンス サーバ用のコンピュータは、常時稼動が可能なサーバ用途のコンピュータを選択することをお勧めします。ただし、同一 LAN 上にあればどのコンピュータでも ライセンス サーバとして利用可能です。

注意

- リモートデスクトップなどの外部端末を使用した場合、Genesys サーバのインストールが正常に行えません。必ずサーバコンピュータ本体でインストールを行ってください。
-

< ADS-Style ネットワークライセンス >

Genesys 2009.04 からネットワークライセンスは ADS-Style のみにになりました。

ADS-Style ネットワークライセンスを利用するには、Imgrd、agileesofd という 2 つのライセンスデーモンが必要です。

これらのライセンスデーモン・ソフトウェアは、Agilent EEs of Licensing Software Downloads ページからダウンロードする必要があります。

次のリンクへ行って、

<http://www.home.agilent.com/agilent/editorial.jsp?action=download&cc=JP&lc=jpn&ckey=1662355&nid=-34275.0&id=1662355>

FLEXnet Version 11.6 の欄の

Windows (32-bit & 64-bit) - [FLEXnet 11.6 Windows \(.zip\) \(36.3 MB\)](#)
から、事前に FLEXnet11.6_Windows.zip をダウンロードしてください。

LAN-ID(MAC アドレス)もしくは ADS ハードウェアキーに対してライセンスが発行されます。

なお、ADS ハードウェアキーを利用した ADS-Style ネットワークライセンスをご利用の場合は、ライセンスサーバの設定の前に、専用のハードウェアキードライバをインストールする必要があります。“ 1-3. インストールの実行 ”の手順 5 で Install FLEXid drivers (for use with USB hardware key licensing) にチェックを入れれば、1-3.の全ての手順が終了した時点で、このハードウェアキードライバのインストールは完了します。

ADS-Style ネットワークライセンスでは、ライセンスファイル (license.lic) をあらかじめ入手しておく必要があります。

インストール手順

1. まず、ライセンスソフトウェアをローカルフォルダに設置します。

ここでは、C:\Program Files\Eagleware フォルダにインストールする場合で説明します。

C:\Program Files\Eagleware\licenses フォルダを作成し、事前にダウンロードした FLEXnet11.6_Windows.zip を解凍すると、FLEXnet11.6_Windows フォルダが作成され、その下に 32bit 用と 64bit 用のライセンスソフトウェアが展開されます。

上記の 32bit もしくは 64bit 用ソフトウェアを licenses\bin フォルダにコピーし、agileesofd.exe、Imgrd.exe 両ファイルがあることを確認して下さい。以降の作業は、この licenses フォルダで作業します。

Imtools.exe というファイルも作成されています。LMTOOLS を使用して License Server をセットアップする場合は、英語版の Installation 説明書をご参照ください。

<http://edocs.soco.agilent.com/x/9QNKAw>

ライセンスファイル (license.lic) を、licenses フォルダ直下にコピーします。

ライセンスファイルをメモ帳などのテキストエディタで開き、SERVER で始まる行を探します。SERVER で始まる行は「SERVER ホスト名 LAN-ID」の書式になっていますので、ホスト名 (コンピュータ名) の部分を確認します。もし、ホスト名が実際と異なる場合は、正しいホスト名に書き換えます。

注意 ホスト名以外を書き換えると、ライセンスサーバが正しく動作しません。ホスト名の部分以外は書き換えないう、ご注意ください。

(license.lic の例)

```
SERVER unknown 0001031082EC
VENDOR agileesofd
INCREMENT ads_layout agileesofd 2.6 1-jan-2008 10 ¥
  VENDOR_STRING="0001031082EC : BLFQIDJ FGNIMW2 YNB2HNG FVU2LGF ¥
  RDAQRWX FSAQCOM 1N" START=1-JAN-2007 SIGN="022B CD22 A2D5 ¥
  35F0 1BC7 460D 437E 6047 F916 3487 F202 95E5 CAB7 10C0 AA55 ¥
  AE6C F86B BCFE 35A2 3EFD A2D6"
INCREMENT genesys agileesofd 2.6 1-jan-2008 10 ¥
VENDOR_STRING="0001031082EC_P=#202,203,204,205,206,207,208,209,210,211,212,213,21
4,215,216,217,218,219,221,222,223,225,226,227,229 ¥
: HM1NH1F UYHNESW CYFGAIM CY2NXAH FRDAQRW XFSAQCO" ¥
START=01-JAN-2007 SIGN="01A7 3129 25ED 8719 B9CF 8668 33A3 ¥
D4EF 779F 47D3 3203 5CF8 5F7B B1CE 1C01 2E8C FE4B 6D50 E164 ¥
3B75 B890"
```

例えば、上記例のライセンスのサーバホスト名 (コンピュータ名) が server01 の場合は、SERVER 行を下記のように書き換えます。

```
SERVER server01 0001031082EC
VENDOR agileesofd
INCREMENT ads_layout agileesofd 2.6 1-jan-2008 10 ¥
  (以下省略)
```

2. Imgrd をサービスとして登録し、コンピュータの起動時に自動的に Imgrd デーモンが起動するように設定します。

I. コマンドプロンプトを起動します。(例えば Windows の [スタート] ボタンから [ファイル名を指定して実行] を選び cmd と入力し、[OK] ボタンをクリックします)

II. コマンドプロンプトで、次のコマンドを実行します。

```
cd C:¥Program Files¥Eagleware¥licenses
```

III. 更に次のコマンドを入力し、サービスをインストールします。

<書式>

```
installs -n <サービス名> -e <Imgrd.exe のパス> -c <license.lic のパス> -l <ログのパス>
```

<例> (実際には一行で入力してください)

```
installs -n "FLEXnet License Manager for ADS-Style Eagleware"
```

```
-e "C:¥Program Files¥Eagleware¥licenses¥bin¥Imgrd.exe"
```

```
-c "C:¥Program Files¥Eagleware¥licenses¥license.lic"
```

```
-l "C:¥Program Files¥Eagleware¥licenses¥flex.log"
```

<サービス名> には、任意の名前をつけてください。

<Imgrd のパス> には、Imgrd.exe のフルパスを入力します。

<license.lic のパス> には、ライセンスファイル (license.lic) のフルパスを入力します。

<ログのパス> には、ログファイルのフルパスを入力します。

IV. 入力後 Enter キーを押し、コマンドを実行します。

参考 Imgrd 起動時に、<ログのパス> を指定せずに起動した場合には、System32 ディレクトリ (WindowsXP では C:¥windows¥system32) にログファイルが作成されます。またその際の名前は Imgrd.xxxx (xxxx は Imgrd のプロセス ID) となります。

3. コマンド実行後、サービスを確認します。

Windows の [スタート] ボタンから [コントロールパネル] を起動します。

コントロールパネルから、[管理ツール] > [サービス] を開きます。

上記の手順でインストールした <サービス名> のサービスを探します。

インストールしたサービスの [状態] 欄は空白になっており、まだサービスが開始されていません。インストールしたサービスを選択し [開始] させます。

4. 以上で、ADS-Style ライセンスサーバの設定は終了です。

クライアントコンピュータのインストールに移って下さい。

クライアントコンピュータへのインストール；

1-2、1-3 のインストール作業手順を参考に、Genesys をインストールします。

“**2-3. ADS-Style** ライセンス認証” をご参照ください。

クライアントコンピュータのライセンス認証ではライセンスサーバコンピュータの名前が必要です。

2. ライセンス認証 (Authorization)

2-1. ライセンス認証の概要

Genesys は、ライセンス形態に応じて認証方法が異なります。

下記のようなライセンスの形態があります。

- 評価用ライセンス
- ADS-style ライセンス
 - ノードロックライセンス
 - ネットワーク (フローティング) ライセンス

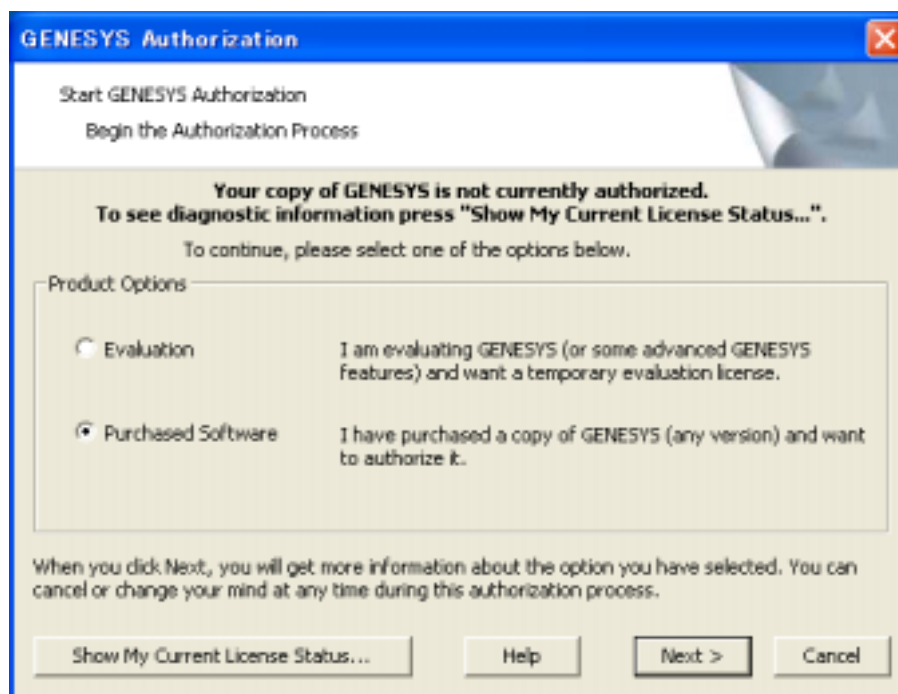
ADS 2009.04 バージョンから、ADS-Style ライセンスのみとなり、LAN-ID (Mac アドレス) または ADS ハードウェア・キー (緑色) に対して発行されます。Genesys ハードウェア・キー (紫色) をご利用の場合は、弊社担当営業、または弊社計測お客様窓口までお問い合わせください。

フリーダイヤル: 0120-421-345

FAX: 0120-421-678

営業時間: 9:00 – 18:00 (土日祝日を除く)

Genesys のライセンス認証が完了していない場合、Genesys を起動すると下図のような認証画面が表示されます。



- Evaluation : 評価用ライセンス認証を行います 2-2
- Purchased Software : ADS-Style ライセンスのライセンス認証を行います 2-3

2-2. 評価用ライセンス

評価用ライセンスを取得する場合には、Token が必要になります。Token をご希望の場合は、弊社担当営業、または弊社計測お客様窓口までお問い合わせください。

フリーダイヤル： 0120-421-345

FAX： 0120-421-678

営業時間： 9:00 – 18:00（土日祝日を除く）

ライセンス認証を行うには以下のものがが必要です

- Token
- インターネット接続（Genesys を実行するコンピュータ上）
- 有効な電子メールアドレス

注意 認証作業には、インターネット接続が必ず必要となります。Genesys を実行するコンピュータがインターネット接続を利用できない場合は、下記ウェブページにて必要事項を入力して下さい。

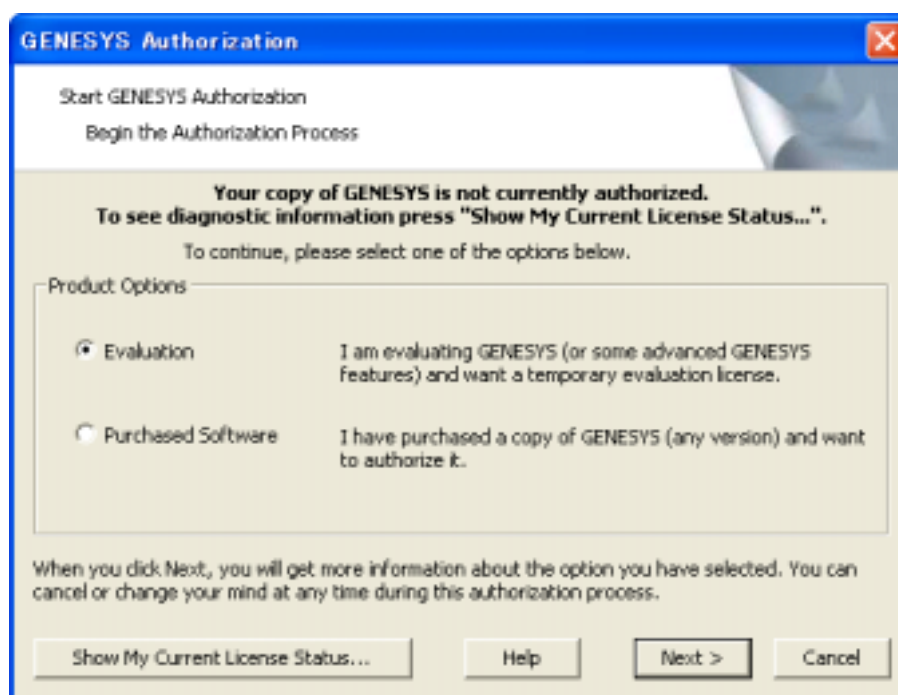
EVALUATION LICENSE REQUEST FORM :

<http://eval.soco.agilent.com/evalfinal/CodewordRequestForm.jsp?type=1111171697869838983>

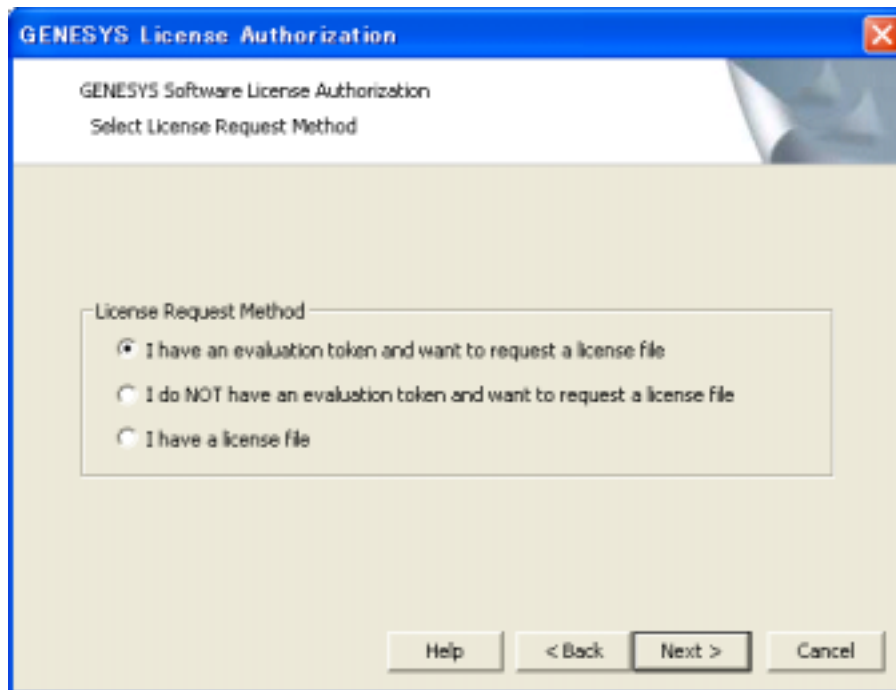
Token からライセンスファイルを取得する場合は、Redeem an Evaluation Token のラジオボタンをチェック後、必要事項を入力して下さい。デフォルトでは、Request an Evaluation License がチェックされています。

評価用ライセンスの設定

1. デスクトップ上のショートカットアイコンもしくは Windows のスタートメニューの“全てのプログラム”から Genesys を起動します。ライセンス認証が完了していない場合は認証画面が表示されます。
2. Evaluation を選択し Next をクリックします。

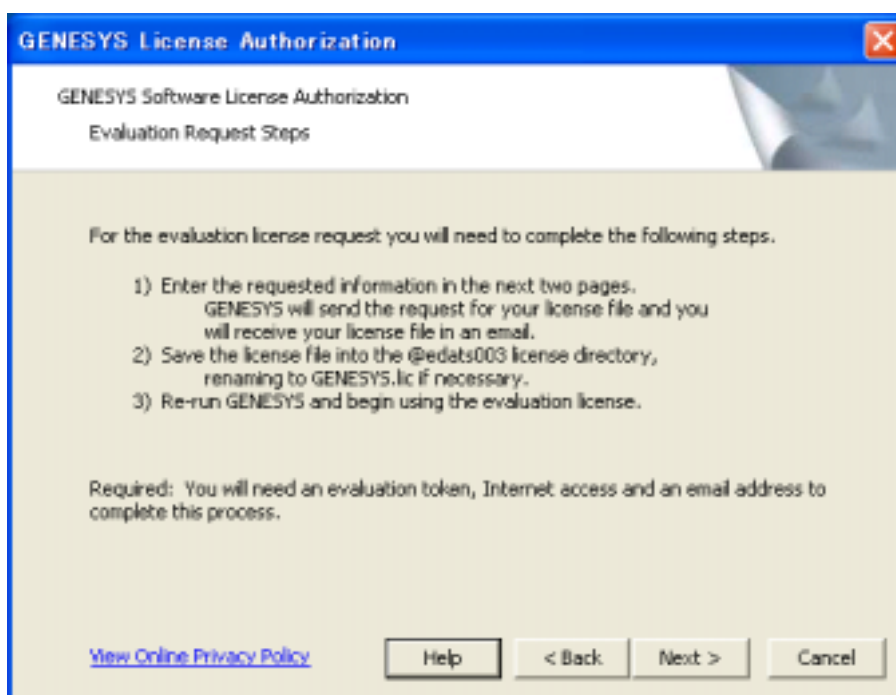


3. Token からライセンスファイルを申請するために、3つの選択肢から最適なものを選択します。



- I have an evaluation token ~ : Token 取得済みの場合
以下手順に従って認証作業を続行してください。
- I do NOT have an evaluation token ~ : Token を取得していない場合
Cancel をクリックし、最初に Token を取得してください。(**2-2. 評価用ライセンス** のページに戻ってください。)
- I have a license file : ライセンスファイル取得済みの場合
手順 7 からご参照ください。ライセンスファイルを配置後、Next をクリック。

4. 次の画面の、Token を使って評価用ライセンスを取得する手順を確認後 Next をクリックします。



5. ライセンス認証を完了するために次の 2 つの画面で必要事項を入力します。

The screenshot shows a dialog box titled "GENESYS License Authorization" with a close button in the top right corner. The main text reads "GENESYS Software License Authorization" and "Enter Your Information - Page 1 of 2". Below this, there is a red label: "(*) Required Field". The form contains several input fields:

- Token: (*) [input field] Tokens are case sensitive.
- First Name: (*) [input field]
- Last Name: (*) [input field]
- Email Address: (*) [input field]
- Company: (*) [input field]
- MAC Address: (*) [input field with a dropdown arrow]

At the bottom right, there are four buttons: "Help", "< Back", "Next >", and "Cancel".

GENESYS License Authorization

GENESYS Software License Authorization
Enter Your Information - Page 2 of 2

(*) Required Field

Address: (*)

Address Line 2:

City: (*)

State:

Zip Code:

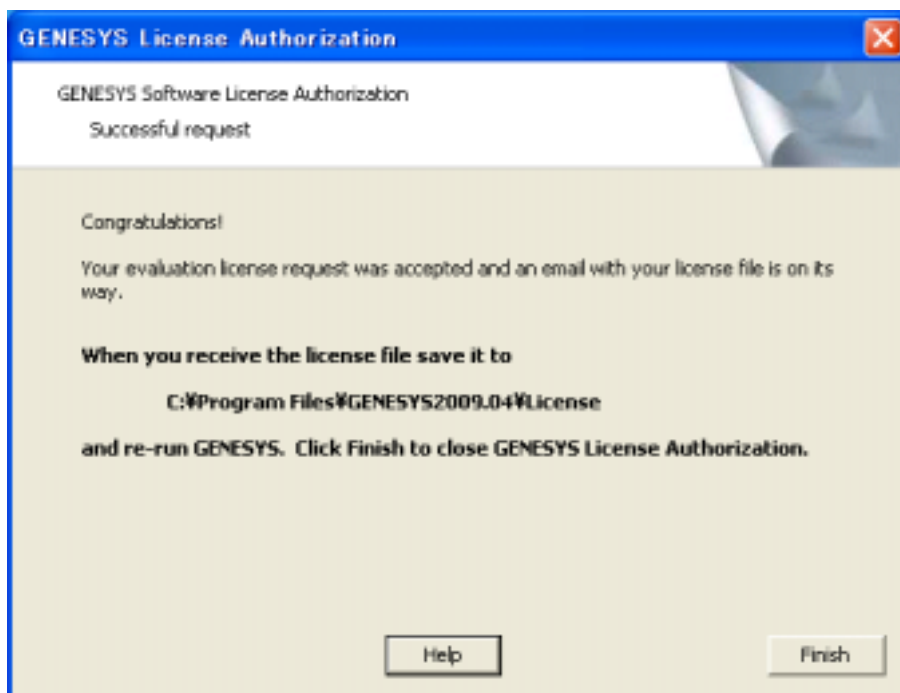
Country: (*) Japan

Before clicking Send ensure the information you have entered is accurate.

Help < Back Send > Cancel

MAC address は自動的に入力されます。複数の NIC (Network Interface Card) がインストールされている場合は、選択されている MAC address がインターネット接続に使用する NIC のものであるか確認してください。

6. Send をクリックししばらく待つと、Successful request 画面が表示されます。



この画面が表示されれば弊社に評価用ライセンスファイル発行のリクエストが届き、手順 5. で入力した電子メールアドレス宛に、評価用ライセンスファイルが添付された英文の電子メールが送信されます。

電子メールは、通常、数分で届きます。

Finish をクリックして、評価ライセンスの取得は終了です。

7. 電子メールを受信後、評価用ライセンスファイルを下記フォルダに保存します。

C:\Program Files\GENESYS2009.04\License

8. ライセンスファイルを指定の正しいフォルダに置けば、Genesys を再起動すると立ち上がります。もし手順 2 . の画面が出た場合には、ライセンスファイルを配置した場所が違っている可能性がありますので、手順 7.を確認してください。

2-3. ADS-style ライセンス認証

ADS-Style のノードロックライセンスをご利用の場合、および、ADS-Style のネットワークライセンスをご利用の場合のクライアントコンピュータでこの手順が必要です

注意 旧 Genesys ハードウェアキーが接続されていないことを確認して下さい。Genesys ハードウェアキーが接続されていると ADS-style ライセンス認証が完了しません。

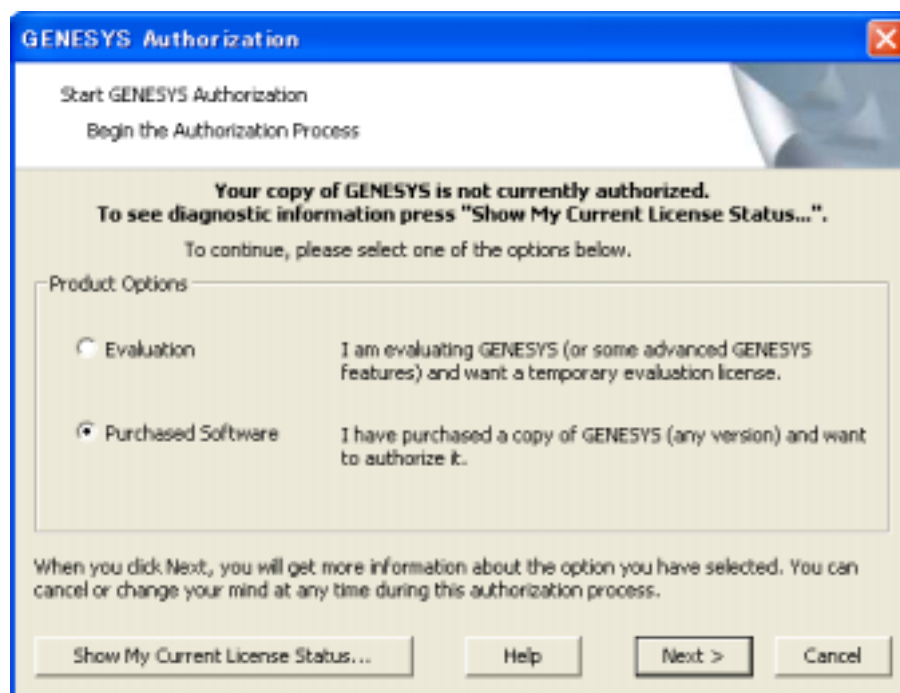
事前に ADS-style ライセンスファイルが保存されているローカルディレクトリのパス、もしくは、ADS-style ライセンスサーバの名前を確認して下さい。

認証手順

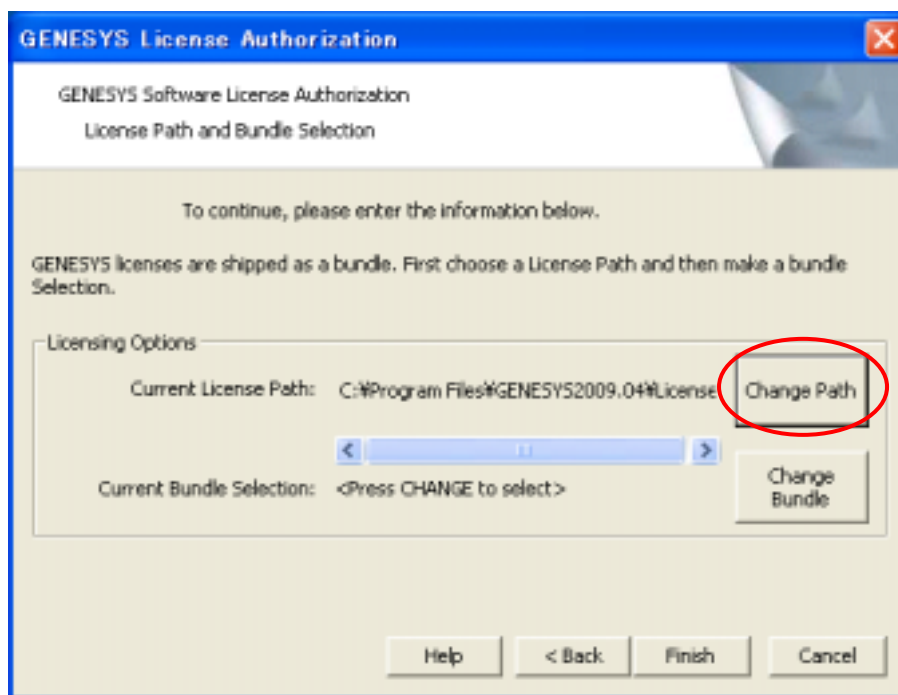
1. ノードロックライセンスの場合は、ライセンスファイル (license.lic) を下記のフォルダに保存します。

C:\Program Files\GENESYS2009.04\License

2. デスクトップ上のショートカットアイコンからもしくは Windows のスタートメニューの “すべてのプログラム” から Genesys を起動します。
3. 認証画面が表示されれば、Product Options として Purchased Software を選択し Next をクリックします。

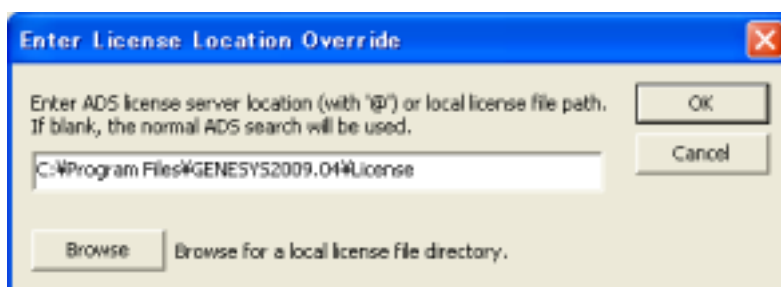


4. ADS-style Licensing Options の Current Licensing Path の Change Path ボタンをクリックして、ライセンスファイルのパスを設定します。

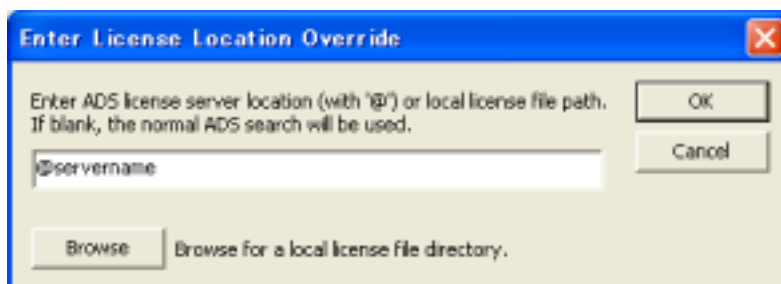


ノードロックライセンスの場合は Change Path でローカルディスクに保存したライセンスファイルのパスを選びます。

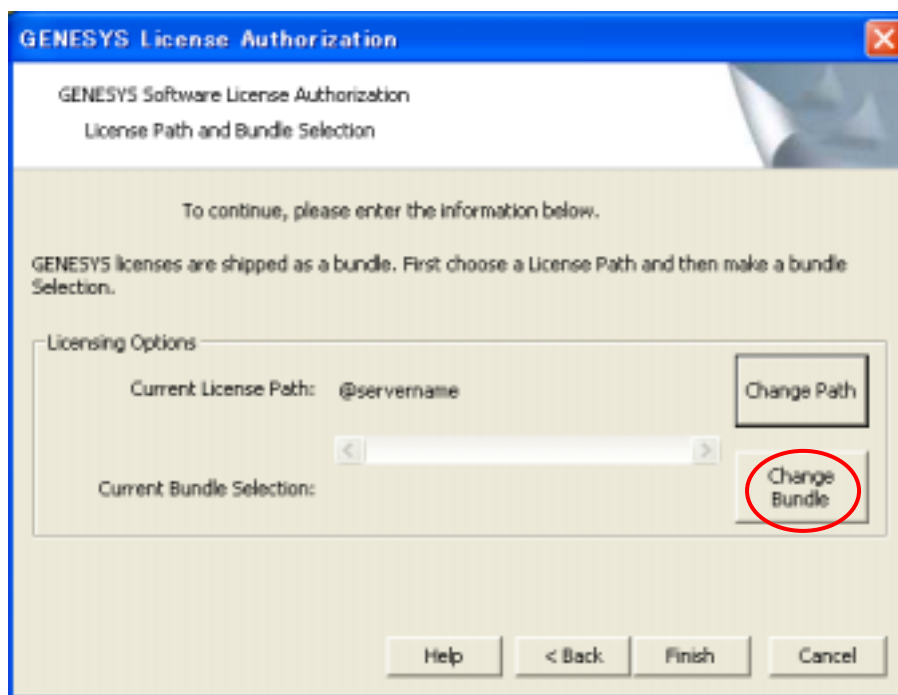
(例： C:\Program Files\GENESYS2009.04\License\ の下に license.lic を置く場合)



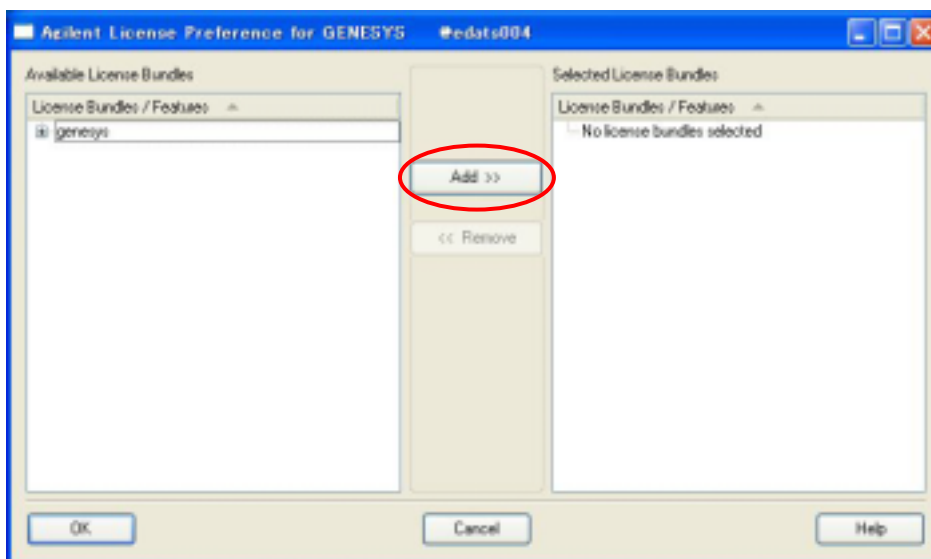
ネットワークライセンスの場合は、ライセンスサーバの名前(先頭に@をつけます)を入力します。(例： @servername)



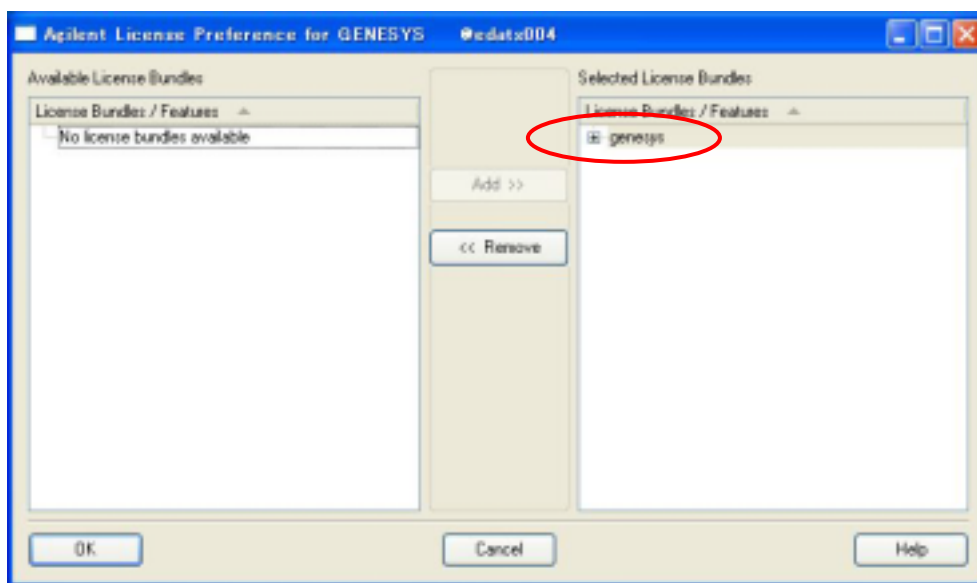
5. ADS-style Licensing Options の Current ADS Bundle Selection の Change Bundle ボタンをクリックし利用するバンドルを選択します。



6. 左側の Available License Bundles 欄から genesys バンドルを選択し Add ボタンをクリックします。



Selected License Bundles 欄に genesys バンドルが移動すれば OK をクリックします。



7. Finish をクリックしてライセンス認証を完了します。
8. Genesys が起動することを確認します。

以上で終了です。